

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 1 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時には近隣の方や町内の方の協力が必要であるため、地域の方と協力できるような関係作りをしていかなければならない。	災害時には地域の方と協力出来るような関係を作っていく。	小地域ケア会議や、地域の活動に積極的に参加し、災害時の対策についての話し合いの機会をつくる。	12ヶ月
2	48	散歩や外出がなかなか出来ない方がいらっしゃる。外出の頻度が少ない方にも出掛ける機会を作っていかなければならない。	ご利用者様の状態にあった方法で外出や散歩が出来る様にしていく。	一人ひとりのケアプランを再度確認し、プランに沿った散歩を行う。その月にいつ誰が出掛けるのかをあらかじめ予定を立てて実践する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 1 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時や火災時など地域と連携して実施する協力体制がまだ、不十分である。	協力体制に進歩がある。	地域小ケア会議など積極的に参加し、GHや地域の中での災害時の役割などを話し合うきっかけの場所とする。	12ヶ月
2	49	寝たきりの方の外出頻度が減っている。	月に1回は外出出来るようにする。	月に1回は外出できるように、計画をたて安心して外出できるように必要物品を準備する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。